

みはらのたから

三原で輝く若者たち

「将来の選択肢を広げてほしい」という両親の考えから、そろばんやバイオリン、水泳、バレエなどさまざまな習い事を経験。その中でも3姉妹でフェンシングに熱中しています。3人は胴体を剣の突きで攻撃するフルーレという種目に取り組み、姉2人は全国大会に出場。瞬時に判断をして体を動かすことが求められる競技のため、思考能力と身体能力が大切です。長女の紗楓さんは「勝ち負けがあるから面白い。最終攻撃を仕掛ける瞬間が好き」と話します。

自宅では3人で練習をする姿も。目標は全国大会での優勝です。



家族

で歩む上達への道



競技経験者の母 仁美さんがコーチ。大会のための遠征で家族旅行を楽しむことも。

第11回全国小学生
フェンシング選手権大会出場
(紗楓さん、珠嘉さん)

広島大学附属三原小学校
福山フェンシングクラブ所属

藤本 紗楓さん(小5)
しゅか 珠嘉さん(小3)
しえね 栞寧さん(小1)



「絶対勝つぞ!」の気合
3姉妹でめざす全国優勝



紗楓さんと珠嘉さんは県推薦選手。小3から出場権があるため、栞寧さんも練習に励む。

